

山 ゆり

11 - 12 月号 No388 2019 年 11 月 1 日

初号発行:1972 年 12 月 25 日

山ゆりの会

年会費 1000 円 (郵便口座 00230-2-42601)

〒246-0025 横浜市瀬谷区阿久和西 2-25-16 草野正昭

Tel/Fax:045-364-6515 メール:VZM03024@nifty.com

URL : <http://yamayuri.d.dooo.jp/>



■ 9 月山行 芦ノ湖西岸ウォーキング

参加者 ; 遠藤 香取 小野寺 河又 大野
稲本 稲田 稲田 名須川 浜田 加藤 曾
根 長谷川 西村 松田 草野(16名)

●小田原駅東口の箱根登山バスのバス停には
16名が集合。久しぶりの方もあり賑やかな一
日となりました。バスは全員が座れ、たっぷ
り一時間、箱根駅伝のコースを終点の箱根町
港へ。

芦ノ湖西岸ルートはしばらく国道1号線を

歩き、わき道に入ると箱根園地、ここから湖
尻まで 10.9 km。車道が続くが、やがて車
止めがあり遊歩道となる。道はずっと芦ノ
湖沿いなので、多少のアップダウンはあるが
だいたい平坦、楽勝の 10 km ウォーキン
グと思いきや、意外と距離が縮まらない。三
分の一も歩かない「箸が鼻」で昼食休憩。

昼食後 2 km ほど歩き真田浜で初めて芦ノ
湖の砂浜へ降りて休憩。やっと中間地点、湖
尻まではまだ 5 km ほどある。立岩を経て小
杉の鼻に、ここから深良水門まで 2.1 km の
標識、続いて亀ヶ崎、ここから 800m と深良
水門はもうすぐだ。2 時半過ぎ、ようやく深
良水門に到着。

深良用水(ふからようすい)は箱根用水と
も呼ばれ、箱根外輪山をトンネルで貫き、神
奈川県・箱根の芦ノ湖の湖水を静岡県裾野市
に引くために造成された灌漑水路である。

江戸時代前期の 1666 年に工事開始。1670
年に完成し、以降現在に至るまで、裾野市、
御殿場市、長泉町および清水町の一部事務組
合である芦湖水利組合により、灌漑用水、生
活用水、防火用水、東京発電による水力発電
用水として利用している。芦ノ湖が実質静岡
県側の水源として利用されたのは、江戸時代、
御殿場市や裾野市などの箱根外輪山の静岡県



9/15 芦ノ湖西岸 真田浜

側一帯は小田原藩の支配地であったためこの
用水工事が小田原藩の手で行われたことによる。
しかし現在芦ノ湖の管理者は河川法により神奈川県
となっている。

全長は 1280mで、芦ノ湖の深良水門から、
湖尻峠付近の地下を通り、神奈川・静岡県境
を越え、狩野川水系黄瀬川支流の深良川に注
いでいる。日本を代表する用水のひとつと
して農林水産省の疏水百選に選定され、2014
年には国際かんがい排水委員会によるかんが
い施設遺産にも登録された。

現在の深良水門は約 20 年前に改修された
水門でまだ新しく立派な水門だ。芦ノ湖の水
は江戸時代から静岡県側の水源にもなってい
てトンネルの水路で静岡県側につながって
いて、芦ノ湖の水は勢いよく流れ出ている。
ここからまもなく終点の湖尻水門へ、間もなく
桃源台バス停、に到着。途中宮城野でバスを
降り、宮城の温泉立ち寄り組と帰宅組に分か
れ解散、思った以上にハードな一日でした。

(K. M)

●箱根は久しぶりだったが、何だかエラク
「遠かった～」という印象。

当日はグングン天気回復し、歩き始める
頃には、高い空に浮かぶ雲が秋を想わせる、
絶好のハイキング日和りとなった。

夏の名残りのジリジリした日差しも、湖から
吹きわたる秋風に心地よく、常に右側から
やぶちやぶという波の音を聞きながら歩くの
も、いつもの山ゆりとは違って楽しかった。

一方、芦ノ湖西岸を半周するこのコース、
長かった～。後半なんて、歩いても歩いても
残りの距離が縮まらなくて、もうゴールに
たどり着けないんじゃないかと思ったほど。
そして帰りだが、3連休での渋滞を避けるた
めにバスを乗り継ぎ、電車を乗り継いで、
(温泉もパスして)、やっと横浜に着いた時は
へろへろ。遠い遠い彼の地からやっとたどり



着いた、という感じ。でも、今回の山ゆりも楽しかった～。(小野寺美智子)

●今日は、芦ノ湖の西岸を半周し、箱根町から桃源台迄約 10km を歩きました。まだまだ陽射しが強く、日陰歩きが多くて有難かった。

何度も見慣れた箱根の風景を、対岸から湖越しに眺めると、又一味違う景色でした。

特に印象に残ったのは、深良(ふから)水門で、説明板に依ると、350年程前に、芦ノ湖の水を静岡側の裾野方面の灌漑用水にするために、箱根の外輪山の下を約 1.3KM、機械も無く手掘り作業で僅か 4年弱、山の両側から掘り進んだトンネルを僅か高低差 1M のずれで完通させたそうです。静かな湖面から音を立てて勢いよく流れ出す水流を、当時を想像しながら暫し見とれていました。

往復でバスには 3回、帰路の道路渋滞を避け登山電車にも乗り換えて大きく箱根を一周し、バスを途中下車し風呂で汗も流せてサッパリと。早朝から帰宅迄の 14時間を盛り沢山で充分楽しみました。本日の歩行、25400歩でした。(松田 雄二)

●お世話さまでした。きちんとご挨拶せずに帰って来てしまい、すみません。名須川さんと小田原までバス乗車のつもりでしたが、大平台駅から登山電車で帰ってきました。結構、疲れましたあ。シャワー→ビール→寝るか・・・としたかったのですが、娘ファミリーが滞在中で叶わず。術後初めての山行で、お疲れのことと思います。ゆっくり休養してください。(加藤 英子)

■尾瀬バスハイク(前号未掲載分)

●最後の尾瀬?と思いついて参加、一の



瀬で昼食後、水浸しの登山道を歩き始めて程なく、長雨後の防水重視で選んだ靴底が剥がれパニック、経験したことの無い不安な思い。山ゆり同行者の甲斐甲斐しい世話、支援を受けて前進あるのみ、河野リーダーの配慮ある歩きでゆっくり三平峠を越えて尾瀬沼の第一長蔵小屋に無事到着。長くて疲れた 3時間でした。

長靴を借り大江川湿原散策、ツツジが残り、キスゲが咲き始め、アヤメの青紫が美しい。山と湿原と尾瀬沼一望、これぞ尾瀬、連泊したい思いだ。翌日の長時間の歩きに備えて、一度は断られた長靴を草野代表に遭えず残念がる平野愛子さんの口添えでゲット、25センチの靴に 23半の足。不安で一晩思案、5本指靴下 2足目は指先のみ入れ、厚手靴下も足先余らせかかと合わせで 3枚重ね、早朝にためし履きし、結果まずまずで一安心。同室者には迷惑かけました。

2 日目、木道一本道で両側水溜り、長靴だからと対抗者にゆずって降ろした足下の泥水が深くてドッキリ、抜けずに木道を下がってもらい膝であがり、長靴を男性に引き抜いてもらう始末。山は何が起こるか油断禁物、元気がなければ行けない処です。

晴天の尾瀬ヶ原、トキソウ、サワラン、あやめ、ヒツジクサ、キスゲと花盛り、木道も乾いてひたすら歩く。1 度の水分補給でやっと山の鼻に到着、25分で昼食。

河野さんに靴、小野寺さんに雨具一式を

頼み、鳩待峠 2 時到着を目指し最後の頑張り、河野リーダに励まされ、予定通り到着。年々きつく感じる山、迷惑をかけたらと参加を躊躇することも多いけれど、仲間のいる嬉しさ、有難さを身にしみて味わい、安全第一になり勝ちだけれども、助言、協力があり案外何とかなるもの、同時に自分を褒めたい 2 日間でした。(長谷川 芳江)

■ 11 月山行：11 月 17 日 甲州街道ウオーキング 小雨決行 (W)

中央線上野原駅から上野原宿、鶴川宿、野田尻宿、犬目宿、鳥沢宿をたどって鳥沢駅まで 12~13 km を歩きます。

・集合：朝 9 時 02 着 中央線上野原駅

八王子発 8:28—8:35 高尾着、高尾発 8:45—上野原着 9:02

■ 12 月山行：12 月 15 日 八王子城址 少雨決行 ★

今年最後の山行は八王子城址楽々ハイキングです。ふるって参加ください。

・集合：朝 9 時 JR 高尾駅

■ 例会の予定 県民活動動サポートセンター 9F 夕方 5 時 30 分から

・11 月 19 (火)：11 月例会 ・12 月 17 日 (火)：12 月例会

あとがき

・台風 19 号が東日広範囲に大雨を降らせた。瞬間風速 60m という事前報道に強風を恐れたが、過ぎ去ってみると記録的な大雨、千曲川を筆頭に多くの河川の氾濫がすさまじい。河川の決壊は 71 河川、128 か所 (NHK) という。・神奈川県も箱根や津久井周辺が浸水、土砂崩れで大きな被害が出ている。これから冬に向かう、政府、自治体は被災者に最大限の支援をしてほしい。・これほど広範囲な被害を目の当たりにして思うことは、安倍政権は東日本大震災を教訓に「国土強靱化」を最重要施策としてきたはずだが一帯何を強靱化したんだろうか? ・テレビの台風報道は「命を守ることを最優先」を耳タコが出来るほど聞かされたが「命を守るこ

とを最優先」の政治を求めたい。・ようやく国会が開かれた。首相以下閣僚が出席する予算委員会が 6 ヶ月以上も開かれていなかったのだ。政府に問い正してほしいことは山ほどある。改憲むき出しの安倍政権だが世論は改憲など望んでいない。それよりまず台風被害対策に全力を、関西電力高浜原発の数億円の原発マネーの解明、アメリカに一方的に妥協した日米貿易協定、イージスアショア、F35 ステルス戦闘機の爆買約束、消費増税、うやむやなモリカケ問題など、改憲など議論している時間はないはずだ。野党には安倍政権に決定的なレッドカードをつきつけてもらいたい。

・安倍政治にレッドカードの秋の陣 (KM)